

新 長門市観光協会

—— 現在、会員数279会員 ——

かねてより機能や運営形態の抜本的な改革がもたらられていた長門市観光協会は、昨年10月1日新組織としてスタート、初めての総会が4月15日に行われました。

旧協会は、仙崎、深川、湯本、俵山の各地区で支部として設立。以来、各支部単位で事業活動を展開していたが、協会として活動の一本化がはかられていないほか、会員は観光事業に携わる人に限られていました。新協会では、市内全地区



博多駅構内での観光宣伝

により組織し、「観光資源の保護開発」、「観光地の紹介宣伝および観光客の誘致」、「観光施設の整備管理」、「観光物産の振興」、「観光に関する調査研究」、「郷土文化の助長紹介宣伝」などを主な事業として掲げ、これまでの支部単位の活動から協会としての活動に変革されました。

また、会員についても協会の主旨に賛同する事業所・団体および個人とするなど、幅広い層からの参画を求めています。

観光協会組織

(平成10年度)

